



2026 年 9 月 8 日

各位

ENEOS Xplora 株式会社

ENEOS Xplora によるパプアニューギニアにおける LNG 権益の追加取得について

当社は、当社 100%出資子会社の ENEOS Xplora Papua LNG Limited（以下、「Xplora Papua」）を通じて、TotalEnergies SE の子会社である TotalEnergies EP PNG Limited（以下、「TotalEnergies」）から、パプアニューギニア陸上 PRL15 鉱区（Papua LNG プロジェクト）の権益 0.49%（パプアニューギニア政府等参画前）を追加取得することを定めた権益売買契約を同社と締結しましたので、お知らせいたします。

本件は、Papua LNG プロジェクトの最終投資決定（FID）およびパプアニューギニア石油エネルギー省の承認を経て完了する予定です。

当社は、パプアニューギニアにおいて、PNG LNG プロジェクトおよび Papua LNG プロジェクトの権益をすでに保有しており、今般の追加取得により、同国における LNG 事業への関与をさらに強化することになります。Papua LNG プロジェクトは、パプアニューギニア・ガルフ州に位置する Elk-Antelope ガス田から生産される天然ガスを、首都ポートモレスビー近郊まで輸送し、LNG として液化するプロジェクトで、LNG 生産能力は年間 560 万トンの計画です。

Papua LNG プロジェクトは、今後の開発移行に向けた準備を進めています。当社は、本プロジェクトへの追加参画を通じ、パプアニューギニアにおける事業基盤を一層強化するとともに、日本をはじめとするアジア諸国へのエネルギー安定供給に貢献してまいります。

ENEOS グループは、第 4 次中期経営計画において、LNG 事業を低炭素事業の一つと位置づけ、戦略投資を通じた事業拡大を掲げており、今後も LNG 事業の強化・拡充を図る方針です。

天然ガス・LNG は、エネルギーtransition期における重要なエネルギーとして、今後も需要の増加が見込まれています。当社は、東南アジア・オセアニアにおける長年の実績・知見を活かし、環境負荷の低いエネルギーの安定供給に取り組んでまいります。

以 上



【参考】

1. Xplora Papua の概要

- (1) 設立 : 2025 年
- (2) 事業内容 : 石油・天然ガスその他炭化水素の探鉱・開発・生産および販売ならびに付帯する事業
- (3) 出資者 : ENEOS Xplora 株式会社 100%

2. 本鉱区の概要

- (1) 鉱区名 : パプアニューギニア陸上 PRL15 鉱区
- (2) 鉱区面積 : 約 730 km²
- (3) 権益比率 :
 - Xplora Papua 3.07% (2.38%)
 - TotalEnergies 25.81% (20.00%)
 - ExxonMobil 44.00% (34.10%)
 - Santos 27.13% (21.02%)

※ () 内の比率はパプアニューギニア政府等参画後

- (4) 位置 :

